

# セキュリティコンサルティング

リスクと共存する時代、必要なのはレジリエンス強化。  
セキュリティエキスパートによるコンサルティングで  
企業の事業継続を支援。

# クラウドシフトの加速や、スマート工場化への取り組みが進むなかで、サイバー攻撃の対象範囲が広がり、セキュリティは企業経営課題の一つとなっています。日立ソリューションズでは高い知識と経験を生かし、セキュリティの動向・変遷を踏まえて事業を継続するために必要なセキュリティについて、さまざまなコンサルティングを提供します。



## セキュリティエキスパートの高度な知識

国内外のセキュリティコンテストで優秀な成績を収めるハッキング技術の専門家をはじめ、セキュリティのエキスパートが課題を解決します。お客さまのシステムを攻撃者の視点で分析。問題点を洗い出し、解決策を立案します。また、万が一のインシデント発生時には、フォレンジック調査など世界のクラッカーに対抗する高度なサービスを提供し、トータルでサポートします。



## システム構築の経験やノウハウ

システムインテグレーターとして、金融系企業の大規模な決済システムや原子力関連企業のITインフラなど、ミッションクリティカルなシステムの構築に携わってきました。セキュリティコンサルにおいても、実際のシステム構築の経験やノウハウを活用し、ビジネスの全体像を把握したうえで、実情に沿ったコンサルティングを行います。



## 多様なセキュリティ課題をトータルで対応

コンサルティングだけに留まらず、システムの計画から、構築、運用、さらに認証まで、各フェーズにおける多様なセキュリティ課題に対応したトータルソリューションをワンストップで提供することで、高度かつセキュアな対策の実現を支援します。

## さまざまな業界での実績

専任のセキュリティエキスパートによるきめ細やかなコンサルティングと、脆弱性診断やペネトレーションテストなどの診断サービスが充実しています。

製造、流通、金融から、電力や鉄道などの社会インフラ分野、地方公共団体まで、さまざまな業界での実績があり、厚い信頼を得ています。

長年培ってきた経験と実績をベースに、計画立案、改善、認証取得、監査対応など、お客さまの課題に合わせたセキュリティ強化を支援します。



日立ソリューションズでは、課題に応じたセキュリティコンサルティングを実施。環境や要望を十分に理解し、必要なセキュリティ対策を導き出します。

## セキュリティ戦略策定支援サービス

- 概要** 自社にとって必要な対策を整理したいお客さまの方向性を明確にし、課題をリストアップ。中期・長期のセキュリティ戦略ロードマップ案を作成します。
- ポイント**
  - セキュリティに関する顕在課題および潜在的な課題を洗い出し、目的やめざすべきゴールを明確化
  - お客さまから収集した情報を体系的に整理。課題の一覧や対策案を検討し、課題を解決するための具体的なソリューション案を提示
  - お客さまのIT導入計画に即したセキュリティ戦略ロードマップ案を作成

## サイバーレジリエンス現状分析サービス

- 概要** NIST (米国国立標準技術研究所) SP800-160 Vol.2にもとづき、お客さまのサイバーレジリエンス整備状況を独自の観点で評価。サイバーレジリエンスの強化を支援します。
- ポイント**
  - NIST SP800-160 Vol.2をベースに「予測力」「抵抗力」「回復力」「適応力」の4つの視点で状況を分析、報告。対策の方向性を検討
  - 従来の情報系の現状分析やサイバーBCP策定コンサルティングなどで培ってきたノウハウや高度な知識を有するコンサルタントが実施
  - 分析結果から、お客さまのサイバーレジリエンスの現状や課題を独自手法によって明確化。セキュリティ強化ポイントを提示

## 海外拠点向けセキュリティアセスメント

- 概要** 海外拠点に対するアセスメントプロセスの整備から、現地へ赴いたアセスメントの実施まで、国内外にある拠点のセキュリティ管理の統一化を支援します。
- ポイント**
  - 日立グループの海外拠点におけるさまざまなアセスメント経験で培ったノウハウや高度な知識を生かしたコンサルティングを提供
  - 単に課題を洗い出すだけでなく、どのように対策すればいいのかを検討するところまで支援
  - 情報漏洩など従来の情報セキュリティの観点だけでなく、事業そのものの継続性(サイバーレジリエンス)に着目しアセスメントを実施

## サイバーレジリエンス法対応支援コンサルティング

- 概要** サイバーレジリエンス法 (EU Cyber Resilience Act) のセキュリティ要件への適合を考慮した製品開発や脆弱性管理を行うため組織体制やプロセス策定を支援します。
- ポイント**
  - 製品の特長や予算を考慮して、サイバーレジリエンス法への対応に必要なセキュリティ対策を検討
  - セキュリティ製品の開発経験をもとに、製品のセキュア開発からリリース後の脆弱性管理含め、体制の構築やプロセス策定を支援
  - 決定した対応方針にもとづく設計、製造、運用、脆弱性対策についてソリューションを提供

## セキュリティコンサルティング メニュー一覧

実施内容	メニュー	概要
組織強化	セキュリティ戦略策定支援サービス	自社にとって必要な対策を整理したいお客さまに対し、対策の方向性を明確にし、中期・長期の戦略ロードマップ案を作成
	CSIRT*1構築コンサルティング	インシデント発生時の早期対応を実現する、組織にフィットしたCSIRTの構築および運用を支援
	標的型メール訓練サービス	攻撃メールを模倣した"訓練メール"を対象者に送信し、URLリンクや添付ファイルを開封した対象者に教育コンテンツを表示
	サイバーインシデント対応演習サービス	机上シミュレーションにより、実際にインシデントが発生した際の対応力や、想定外の事態が起きた場合の応用力を向上
	サイバーレジリエンス教育サービス	サイバーレジリエンスの基礎知識の習得から、実際のインシデント対応に必要なスキルを高めるトレーニングまで提供
リスク アセスメント	サイバーレジリエンス現状分析サービス	NIST SP800-160 Vol.2にもとづいて、お客さまのサイバーレジリエンス整備状況を独自の観点で評価。めざすべきゴールの策定を支援
	海外拠点向けセキュリティアセスメント	国内企業の海外拠点に対するアセスメントプロセスの整備から、現地へ赴いたアセスメント実施までを支援
	サイバー攻撃対応BCP策定コンサルティング	サイバー攻撃に特化したBCPの策定から、対策の実施、監視運用、効果検証・継続的改善までをトータルにサポートし、事業継続を支援
	サイバー/制御系現状分析サービス	制御システムセキュリティの観点で企業の現状についてツールを用いて可視化、脆弱な部分の対策、強化方針立案を支援
	情報セキュリティ現状分析サービス	お客さまからのヒアリングや現地調査により情報セキュリティの現状を明確にし、主にマネジメント面での対策方針立案を支援
	情報セキュリティ監査サービス	お客さまの情報セキュリティポリシーの遵守状況を監査し、対応策について適切なアドバイスを実施
	取引先セキュリティ評価支援サービス	サプライチェーンセキュリティの一部である取引先評価について、国際的な規格類にもとづいた基準の作成や評価代行について支援
情報セキュリティ 強化	PCI DSS*2対応コンサルティング	セキュリティマネジメントの構築およびセキュリティシステム導入の実績を生かし、PCI DSSに対応するための効果的なコンサルティングを実施
	ISO*327001 (ISMS*4) 認証取得コンサルティング	ISMS基本方針策定支援から認証取得準備まで、ISO27001 (ISMS) 認証取得を総合的に支援
	情報セキュリティポリシー策定コンサルティング	基本方針策定から運用に至るまで、情報セキュリティポリシーに関わる作業を総合的に支援
	クラウドセキュリティコンサルティング	どのような手順でクラウドサービスを利用、または提供しているか、お客さまの現状について把握し、セキュリティ対策が適切かを評価、分析
製品セキュリティ 強化	サイバーレジリエンス法対応支援コンサルティング	サイバーレジリエンス法の要件への適合を考慮して、製品のセキュア開発や脆弱性管理を行う組織体制やプロセス策定を支援
	PSIRT*5構築コンサルティング	製造業におけるセキュリティの知識と経験を活用し、IEC62443*6やUN-R155・UN-R156 (WP29*7) をもとに、製品の設計・開発から運用・保守まで支援
	セキュリティ設計支援コンサルティング	日立グループの実績・ノウハウをもとにシステム全体のセキュリティ対策を考慮し、産業用IoT機器、IoTシステムのセキュリティ設計を支援
	脆弱性・脅威情報提供ソリューション	お客さまの製品に関連する脆弱性・脅威情報を収集、多角的に分析し、製品への影響度など当社独自の見解をレポートで提供
	自動車向け ISO 21434対応コンサルティング	自動車業界における、セキュリティインシデント発生時の体制や対応手順の整備を支援

\*1 CSIRT : Computer Security Incident Response Team \*2 PCI DSS : Payment Card Industry Data Security Standards \*3 ISO : International Organization for Standardization  
\*4 ISMS : Information Security Management System \*5 PSIRT : Product Security Incident Response Team \*6 IEC : International Electrotechnical Commission  
\*7 WP29 : World Forum for Harmonization of Vehicle Regulations

最新の情報は当社ホームページをご覧ください。

※本カタログ中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。 ※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記しておりません。 ※本カタログに記載の内容は、改良のため、予告なく変更する場合があります。 ※本サービスを輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。 ※本カタログ中の情報は、カタログ作成時点のものです。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp



本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報

www.hitachi-solutions.co.jp/security\_consul/

S04K-02-15 2024.03